

H-D-Phe-Pip-Arg-pNA酢酸塩

Cat. No. HDPG-001

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	H-D-Phe-Pip-Arg-pNA酢酸塩は、トロンビンの天然基質であるフィブリノゲンA α 鎖のN末端領域をモデルとして設計された発色性ペプチド基質です。
用途	トロンピンを用いたアンチトロンピン-ヘパリン補因子（AT-III）の発色性測定。
別名	S-2238酢酸塩

製品情報

外形	白色〜黄色の固体
形態	固形剤
CAS登録番号	115388-96-0
分子式	C ₂₉ H ₄₀ N ₈ O ₇
分子量	612.68
純度	99.81%
特異性	トロンピン
機能	AT-III測定におけるトロンピン用発色性基質。
標的	トロンピン
溶解度	DMSO: 100 mg/mL (163.22 mM) ; 超音波処理が必要です。吸湿性のあるDMSOは溶解性に著しい影響を及ぼす可能性があるため、新規開封のDMSOを使用してください。 H ₂ O: $\geq$ 100 mg/mL (163.22 mM) ; 飽和度は不明です。

使用法とパッケージング

調製方法	ストック溶液調製時の必要溶媒量ガイド: 1 mM: 1 mg を 1.6322 mL; 5 mg を 8.1609 mL; 10 mg を 16.3217 mL。 5 mM: 1 mg を 0.3264 mL; 5 mg を 1.6322 mL; 10 mg を 3.2643 mL。 10 mM: 1 mg を 0.1632 mL; 5 mg を 0.8161 mL; 10 mg を 1.6322 mL。 溶解度データに基づき溶媒を選択してください。凍結融解の反復を回避するため、調製した溶液はアリコート分注してください。ストック溶液に水を使用する場合は、使用時に作業用濃度へ希釈した後、0.22 μ m フィルターで滅菌ろ過してから使用してください。
------	--

保管・発送情報

保存方法	密封保管し、吸湿を避けてください。粉末: -80℃で2年間、-20℃で1年間。溶媒中: -80℃で6か月間、-20℃で1か月間。
------	--